

AB石垣6°

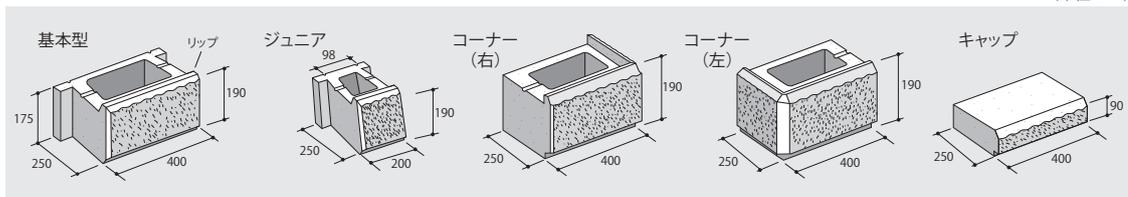
曲線部分にも対応可能な乾式工法

AB石垣6°は乾式施工で最大高さ1.1mまでの土留めに適用できます。モルタルなどを使用しないので、工期短縮が可能です。碎石・砂利で一体化する乾式組積工法のため、施工も簡単。さらに自然に排水を行い、環境との共存も可能にしたのがAB石垣。円形、内カーブ、外カーブが簡単に美しく表現でき、シャープな直線との組み合わせで多様なデザインが実現します。

特徴

敷地の有効活用と安全性の面でバランスの良い擁壁が築造できます。フェイスシェルの厚さを80mmとし、スプリット表面部の強度を高めたため、3°よりも土圧が軽減され安全です。

形状・寸法図



カラーバリエーション



グレー



ブラウン

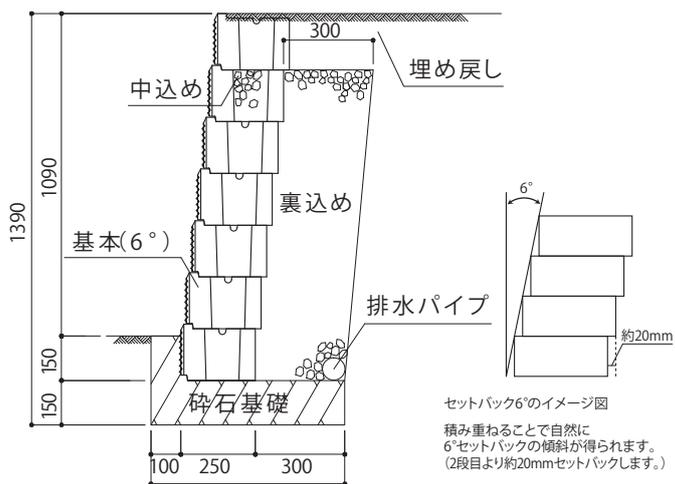


サビミカゲ



ミカゲ

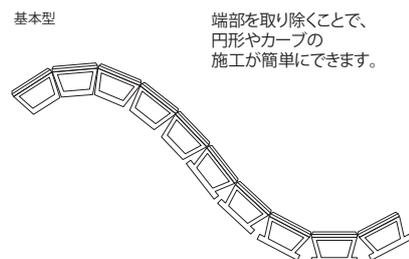
断面図(6°)7段積み



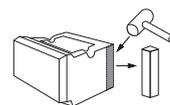
〈設計条件〉
・上載荷重なし
・良質土(φ=35°以上)
※排水パイプは必ず設置してください。

※施工の詳細については標準施工マニュアルをご用意しておりますのでお問い合わせ下さい。

カーブ施工図

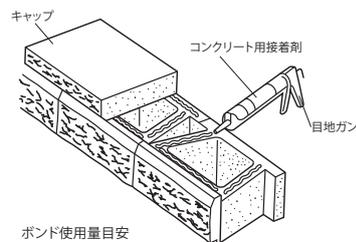


●土質に応じて組積可能な高さが変わりますので、施工マニュアルに従って適切に設計を行って下さい。詳しくはお問い合わせ下さい。



※端部はハンマーなどでカットできます。

最上段のAB石垣、キャップの固定方法
AB石垣の上面にコンクリート用接着剤を塗布し、その上に位置を合わせて最上段のAB石垣およびキャップを置いてください。



キャップ設置用推奨ボンド



標準設計歩掛表

(10m当り)

条件	名称	単位	数量
土木工	擁壁高さ	m	1.090
	CB積高さ	m	1.240
	基礎幅	m	0.650
	基礎高さ	m	0.150
	根入れ深さ	m	0.150
基礎工事	遣り方	ヶ所	2.000
	根切り	m ³	10.008
	埋戻し	m ³	0.698
	残土処理(体積増加は考慮しない)	m ³	9.310
	壁工事	碎石(@150)	m ³
不陸調整砂(@15)		m ³	0.098
排水パイプ		m	10.000
ブロック 6°基本		本	175.0
人工	中込め	m ³	0.810
	裏込め	m ³	3.150
	コンクリート用接着剤	本	2.500
	ブロック積み作業員	人	2.450

施工手順



① 遣り方



② 根切り



③ 基礎工事



④ AB石垣組積



⑤ 中込め



⑥ 転圧



⑦ 次段組積



⑧ 同組積

●自然な風合いを出すために仕上りの表情、寸法に幅を持たせています。 ●同色であっても製造時期により色に幅が生じる場合があります。
●製品改良・改善のため、仕様を予告なく変更する場合があります。 ●受注生産品は注文をいただいてから生産しますので、納期はご注文時にお確かめください。
●コンクリート製品は『白華現象』が発生しやすい性質がありますが、製品の強度には問題なく、環境に影響を及ぼすものではありません。
●PC画面・印刷物と実物では多少色柄が異なる場合があります。